

新庄市社会福祉協議会 もみの木訪問介護事業所

経営理念

「私たちは、地域に寄り添い、利用者の尊厳と自立を守り、安心して暮らせる新庄の福祉を支えます。」

理念の背景

高齢化が進む新庄市において、訪問介護は単なる生活支援にとどまらず、地域のつながりを守り、孤立を防ぎ、生活の質を高める重要な機能を果たしている。こうした地域の実情と社協の理念を踏まえ、私たちは「地域に寄り添い、利用者の尊厳と自立を守り、安心して暮らせる新庄の福祉を支える」ことを経営理念として掲げる。

この理念は、利用者本位の支援の徹底、職員の専門性向上、地域との協働を重視する姿勢を明確にし、職員一人ひとりが共通の価値観を持って行動するための指針となるものである。

行動指針

理念を具体的な行動に落とし込むため、以下の行動指針を定める。

- ① 尊厳を守るケアを徹底します
利用者の意思を尊重し、その人らしさを大切にされた支援を行います。
- ② 自立支援を意識した関わりを行います
できることを奪わず、できる力を引き出す支援を心がけます。
- ③ 誠実で丁寧な対応を行います
訪問介護は一对一の関係だからこそ、誠実さと信頼を最も重視します。
- ④ 仲間を尊重し、学び合う職場をつくります
互いに支え合い、専門性を高めるための学びを継続します。
- ⑤ 地域とつながり、社協の一員として行動します
地域福祉の担い手として、地域の声に耳を傾け、関係機関と協働します。

令和8年3月25日策定